

令和 5年 7月 7日

長野県知事 様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和3年度から令和5年度	
会社名	株式会社 竹花組	
住所	〒384-2202 長野県佐久市望月30番地1	
代表者名	代表取締役社長 矢野健太郎	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
	望月アスコン工場	長野県佐久市望月1118番地1
	佐久砕石工場	長野県佐久市塩名田1180番地
担当部署	総務部	
担当者名	小平好武	
連絡先	TEL	0267-53-2345
	FAX	0267-53-6000
	電子メールアドレス	kodaira@takehanagumi.co.jp
ホームページアドレス	https://www.takehanagumi.co.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

当社は「確かな技術と快適な環境を創造する」という企業理念の下で、環境保全の重要性を認識し、環境負荷の低減に努めます。

省エネルギー技術やエコ建材を活用し、地球環境保全に努めます。

廃棄物の低減、再使用及び再生資源の活用を積極的に推進し、環境保全並びに汚染防止に努めます。

環境関連法令、その他の重要事項の順守に努めます。社員全員に環境に対する教育を行い、環境意識の高揚を図ります。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	R 5 年度目標値	R 4 年度実績値	R 3 年度実績値	R 2 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	8,980	7,253.15	9,680.7	8,603.7
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	8,980	7,164.4	9,594.6	8,491.2
売上高の推移 (千円)	7,500,000	8,012,382	8,400,494	8,209,793

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

保管場所の区分けを明確に行い、分別を徹底する。

鉄くず・古紙・冊子等は有価物として再生業者に売却。

長野県 SDGs 推進企業登録

多量排出事業者として長野県ウェブサイトにて情報を公開

委託した廃棄物が不適正処理された場合の排出事業者としての責任

他の不適正処理を発見した際の情報提供体制

社内パトロール時、ISO14001 内部監査において現場での適正処理を確認

電子マニフェスト導入済

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度 目標値	4年度 実績値	3年度 実績値	2年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生アスファルト	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100